

1. 事業名	ワーク・ライフ・バランス推進事業								
2. 実施期間	令和 2年 4月 1日 ~ 令和 3年 3月31日								
3. 事業の趣旨・目的	イクボス宣言企業に「イクボス」、「働き方改革」、「ワーク・ライフ・バランス」について継続的に指導を行うことにより、女性が働きやすい職場環境の整備を推進し、働ける、また働き続けることが出来る企業を増やす支援をする。企業・事業所の働き方改革、ワーク・ライフ・バランスへの主体的な取組を促し、働きたくても働けない女性の「働く」という希望を実現し、社会に埋もれている女性の能力が発揮されることで、本市の地域・経済の活性化の好循環を生み出すきっかけとする。 あわせて、市内のイクボスが連携し高めあうためのネットワークを形成する。 これらの事業を推進するために、ワーク・ライフ・バランス推進員を設置する。								
4. 事業内容	<p>1. イクボス推進ネットワーク事業</p> <p>①全体キックオフ事業 8月18日、甲賀市まちづくり活動センター「まる一む」にてキックオフセミナーを実施した。参加者人数は、会場参加が40社40名とオンライン参加が20社23名であった。 「ポストコロナ社会における新しい働き方で利益をあげる企業になるための働き方改革」をテーマにした講演を実施した。</p> <p>②イクボス推進ネットワーク事業 9月8日、9月24日、10月6日、10月27日の計4回、甲賀市まちづくり活動センター「まる一む」にて、甲賀市イクボスネットワークを実施した。 イクボスやワークライフバランス、働き方改革を大きなテーマとし、市内イクボス宣言企業に向けての講義やグループディスカッションを行った。</p> <p>③アドバイザー派遣事業 11月から3月にかけて計12回、市内のイクボス宣言企業へ働き方改革やワーク・ライフ・バランスの推進、女性活躍に関するアドバイザーを派遣する支援を実施した。</p> <p>④イクボス宣言式開催事業 2月3日、甲賀市まちづくり活動センター「まる一む」にて、今年度イクボス宣言を行った企業11社によるイクボス宣言式を行った。また、イクボス推進の先進企業とのトークセッションを行った。宣言式の様子をオンライン配信形式で実施し、オンライン参加者は31社32名であった。</p> <p>⑤オンラインサポート事業 8月から2月にかけて計9社に対し、①から④の事業にオンライン参加を希望する企業に向けて、技術支援を実施した。</p> <p>⑥事例集作成 5社の市内イクボス宣言企業を取材し、具体的なかつ先進的な取り組み内容の事例集を作成した。</p> <p>⑦広報事業 事業に関するチラシの作成や、通知の発送し、事業全体の広報やイクボス宣言、ワーク・ライフ・バランス、女性活躍について啓発を実施した。</p> <p>2. ワーク・ライフ・バランス推進事業</p> <p>①ワーク・ライフ・バランス推進員の設置(期間:令和2年4月1日～令和3年3月31日)</p> <p>②イクボス宣言企業を取材し、行政情報番組や広報紙掲載のための原稿を作成し、働き方改革の普及・啓発、また、取組内容を紹介した。</p> <p>③イクボス推進ネットワーク事業と連動し、市内イクボス宣言企業(令和3年3月現在80社)間で「イクボス推進ネットワーク」の構築を図るためのコーディネートを行った。</p> <p>④企業を訪問し、働き方改革、ワーク・ライフ・バランス、女性活躍、イクボスに関する情報提供や、一般事業主行動計画の策定支援、アドバイスをを行った。</p>								
5. 事業効果及び効果検証の概要	<p>1. イクボス推進ネットワーク事業 イクボス推進ネットワーク事業では、市内のイクボス宣言企業に向けてセミナー通して学ぶことや、イクボス宣言企業同士でグループディスカッションによる情報交換を行うことで、イクボスや女性活躍などの具体的な取り組み方法について知ることの出来る機会となった。</p> <p>2. ワーク・ライフ・バランス推進事業 イクボス宣言企業を月に1回行政情報番組と市広報(特集コーナー)にて紹介することで、「イクボス」というものを浸透させることができた。</p>								
6. 目標達成度及び達成状況に対する評価	甲賀市のイクボス宣言企業を令和2年度末までに100社にする目標に対して、今年度は新たに11社がイクボス宣言し、合計で80社となった。 目標には届かなかったが、滋賀県のイクボス宣言は令和3年3月時点では61社となり、昨年に引き続き県内1位である。								
7. 今後の課題	イクボスや働き方改革、女性活躍について取り組む企業を増やすためのさらなる啓発が必要である。 また、効果的な取り組みについての情報提供や企業同士が定期的に情報交換できる仕組みづくりが必要である。 イクボス宣言企業・事業所・団体等の具体的な取組の先進事例を発信すると共に、女性活躍やイクボスについて市内に浸透させることが必要である。 企業や地域の人材不足の解消を図るため、地域・企業・学校等との連携した事業を行う必要がある。								
8. 事業の実施体制	<ul style="list-style-type: none"> ・甲賀市企業人権啓発推進協議会 …事業共催、事業チラシの配布等 ・甲賀市工業会・甲賀市商工会 …事業協力、事業チラシの配布等 ・イクボス宣言企業 …「イクボス推進ネットワーク」への参加、キックオフセミナーへの参加、事例集作成の取材協力、広報紙及び行政情報番組への出演、滋賀県イクボス宣言企業登録に登録促進 ・子育て支援団体・女性活動団体 …多様な働き方や女性活躍についてのヒアリング ・県内各市町:事業チラシの配布、周知、参加促進 ・あいコムこうか…行政情報番組取材協力及び事業周知協力 滋賀県…イクボス宣言企業登録に登録促進、県の働き方改革関連事業と連携し、働き方改革やイクボスの普及に努める。 								
9. 経費の内訳	(単位:円)								
事業番号	個別事業名	公募要領の取組例	予算措置年度	交付決定事業	総事業費(A=B+C+D)	本交付金(B)	他の寄付金等(C)	自己資金(D)	備考
1	イクボス推進ネットワーク事業	2(1)	2年度当初予算	元年度補正予算	4,283,378	2,140,000		2,143,378	
2	ワーク・ライフ・バランス推進事業	2(1)	2年度当初予算	元年度補正予算	2,320,858	360,000		1,960,858	
					0				
					0				
	合計				6,604,236	2,500,000	0	4,104,236	
10. 担当者名及び連絡先	所属部署:産業経済部商工労政課 女性活躍推進室 電話番号:0748-69-2189 電子メールアドレス:koka10351000@city.koka.lg.jp								
11. 事業実施及び連携工程	様式4-2-1に記載								

注1)「9. 経費の内訳」の「事業番号」及び「個別事業名」は、様式4-2-2と整合性をとって記載してください。
 注2)「9. 経費の内訳」の「公募要領の取組例」は、公募要領第2【取組例】(1)、(2)、(3)、(4)、(5)又は第4【取組例】(1)、(2)、(3)、(4)から選択してください。
 注3)「9. 経費の内訳」の「予算措置年度」は、実施主体における予算措置状況について「元年度当初予算」、「元年度補正予算」、「2年度当初予算」のいずれかを記載してください。
 注4)「9. 経費の内訳」の交付決定事業について、「元年度補正予算」、「2年度予算」のいずれかを記載してください。
 注5)「9. 経費の内訳」において「他の寄付金等」がある場合は、備考欄に内容が分かるよう記載してください。
 注6)本様式はA4で3枚以内としてください。また、適宜参考となる資料を添付してください。